启	5周波利用設·	# 申請書	の添付書類	(装置分	分)	※整理番号			
1工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3)占有 带幅又 波数変	は周	(4) 高周波出力	(5)負荷と電極 の結合方式		(6)装置内電源 ろ波器	
	第 装置								□有 □無	
	(装置の別) (7) 遮蔽 部分		(8)機器の製造者名		7	(9)機器の型式又は名称		(10)機器の製造番号		
	第 装置									
	(11) 高周波そ く流線輪	(12) 電源ろ波器	(13) 遮蔽室等			(14) その他の工事設計		(15)添付図面		
	□無	□無	ア 遮蔽室 □有 □無 材料 構造 m× m× m イ 設備を設置する建物の構造 造り 階に設置		m O構造	電波法第100条第5項 において準用する同法第 28条,第30条及び第 38条に規定する条件に 合致している。		□ ア線路系統図 □ イ装置の系統図 □ ウ装置の外観を 示す図又は写真		
(16	(16) 設備規則第65条第1項における区別					(17) 定格入力電力				
(18	(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生					(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生				
□ 有 □ 無 □ 無 □ 2 設置場所付近の図面 □ 設置場所付近の建造物等の状況						□ 有 □ 無				
3 参 考 事 項										
> 10 .15 A										
4	ふりがな 1 氏名又は名称					6 設備の種別				
	ふりがな	郵便番号								
5	5 住 所 電話番号							_		
7 設置の目的										
郵便番号 — 8 設 置 場 所 (住所)						電話番号 — — 担当者				
Ć	高周波電流を 通ずる線路	(1) 種	別	(2) 区	間	10 許可の東高第			許可の年月日	
	※ 備 考	使用周波	_ 数が他の通信設備	情に妨害を	与える場	景合は、その妨害を	と除去する	うよう措置	置すること。	